

令和2年度 (一社)北九州市PTA協議会

第8回役員会議 報告

- 令和2年11月6日(金) 会長・副会長会議 18:00～ 役員会議 19:00～
 - 北九州市立生涯学習総合センター3階 大ホール
 - 出席者(敬称略)小森・吉井・有江・大庭・三浦・森谷・田中・江里・田頭・井上・長野・坂本(浩)・坂本(雅)・奥村・李・今林・梅原・船越・西田・野田・古森・小川・池田・鬼ヶ原・田場・松岡・原田・脇・上田
- 事務局…溝部・今永・村山

- 議 事
議事録署名人と「子どもを育てる10か条」の唱和者の指名
 - ☆ 議事録署名人 松岡 原田
 - ☆ 「子どもを育てる10か条」の唱和 原田

《役員会来訪者説明》

学校家庭地域連携担当主幹 佐藤 文俊 様

《役員会来訪者説明》

- ・教育委員会 指導第二課
学校家庭地域連携担当主幹 佐藤 文俊 様
- ※先月に引き続き、PTA組織票の開示請求の件について

1. 会長あいさつ

11月になりました。朝晩冷え込んできて、体調管理の難しい時期です。子どもたちの健康管理に気を付けて学校へ送り出してください。北九州市子どもを育てる10か条の内容を今一度振り返り、楽しみながら子育て・PTA活動を行ってください。皆さんの愛情と背中を見て子どもたちは健やかに育っていくことでしょう。本日もどうぞよろしくお願いいたします。

2. 審議事項

① 日P表彰、個人表彰の代表について

<森谷>

11月末に東京で表彰式が行われるが、新型コロナウイルス感染症により各協議会1名のみの参加に制限されている。現在日P代表理事に就任している三浦隆史専務理事を協議会代表出席者として推薦したいがよろしいか。

*賛成多数にて承認。

3. 協議事項

① 令和3年度の役員選考委員の推薦について

<事務局長>

推薦期日は11月27日(金)までとする。

委員は小・中部会(4名)特支部会(1名)母親委員(1名)P協役員(1名)とし、来年度でPTA協議会を退会される方を選考対象とする。来月の役員会議で候補者を発表し、承認を行う。

※確認したところ、小・中部会では下記の方が来年度卒業予定である

(門司区中、小倉北区中、八幡西区中、戸畑区中)

② PTA新聞 四コマ漫画の確認について

<大庭>

本日の資料にP協新聞掲載予定の四コマ漫画のラフを用意している。この内容で問題ないか確認をお願いしたい。→協議の結果、内容を承認。

③ 日本PTA全国研究大会 北九州大会の開催について

<森谷>

日P大会の予定日は8月21日(土)となった。なお8月22日(日)には北九州の学び・魅力発見ミニバスツアーをやってはどうかという案が出ている。大会開催方法はリモート・現地・youtube等どのように行うか模索しているところ。

<会長>

日P大会の新たな在り方を北九州大会で発信していくことになる。連絡・報告事項があり次第連絡と相談を行う。

4 連絡・報告事項

① 役員より

○「単位PTA活動活性化推進事業」に関するアンケートのお願い (別紙資料)

<森谷>

各単位PTA(学校代表電子メール)へ11月9日付で発信する。FAXまたは電子メールで回答してもらいたい。

② 連合会より

<八幡西区中P連>

11月2日(月)西日本新聞の記事を紹介。則松中学校の生徒会が7月豪雨災害被災地(日田)に出向き、梨や柚子胡椒などを購入し、学校でバザーを行った。部活動には保護者会があるが生徒会にはないため、PTAがその役を担い活動の補助を行った。PTAの機動力を活かした非常によい事例だと考える。

③ その他

<三浦>

AIG損害保険会社からの事務手数料を各区の連合会へ連合会活動費として分配していた、令和2年度は日P大会予算に組み込んだ。今年度については通知が大変遅くなり、予算組みにご迷惑をお掛けして申し訳なかった。引き続き、令和3年度についても大会費用に充てる予定にしている。どうかご理解とご協力をお願いしたい。

<小倉北区小P連>

前回のお話では、「今年度限定」という条件だったように記憶しているが、それを撤回して来年度も日P大会積み立てに充てるという理解でよいのだろうか。

<会長>

大会の財政的に非常に苦しい状況にある。大変申し訳ないが、ご理解とご協力をお願いしたい。

③ 校長会より

<小学校校長会>

後期になり、保護者の方の運動場・体育館への来訪が可能になった。これにより、市内各学校で体育大会の代替行事が開かれてきている。なお、実施の有無や方法は学校により工夫している。市内全校、感染対策について緩みのないよう行動することを徹底している。寒くなってくるので換気を徹底したい。

中学校標準服の件について。製造するメーカーが10%値上げを踏み切り、各学校にチラシが届いている。各小学校から来週中に連絡が来る予定である。

給食のエプロンについて。北九州市の方針としては全校一律マイエプロンを持参することを推奨しているが、現状それは非常に難しく、段階的に取り入れている。学校の実状に応じているため、ご理解いただきたい。

<中学校校長会(代理：中学校教頭会)>

修学旅行は11月中旬に全校終了予定である。本校の生徒たちも修学旅行に行ったが、久しぶりの外出で非常に楽しんでおり、この明るさを大人も見習いたいと考えた。11月は児童虐待防止月間となっている。ここ1カ月で児童相談所・子ども総合センターへの相談が増大して

いるそうだ。これはコロナ禍の影響による生活不安、在宅勤務のストレス等が関係しており、今後さらに増大していくことが予想される。昨日、文部科学大臣の萩生田氏より市内の学校あてに届いた文書がある。本校では黄色の紙に印刷して各家庭に配布し、かつ学校公式HPに掲載した。子どもの意思、親と子どもの関係はさまざまに非常に難しい対応が求められる。子どもへの暴力について「自分の子を叩いて何が悪いのか」と居直る人もいる。単Pの会議で児童虐待についてメッセージを配信してほしい。悲しい、不幸なことが少なくなるようご協力いただきたい。

<会長>

学校の参観日について。学校の保護者の受け入れは各学校によって違いがあるのだろうか。

<中学校校長会>

運動場・体育館等の広いスペースの中でソーシャルディスタンスを十分に確保したうえで保護者の参観が可能になっている。教室で子どもと保護者が同時に過ごすことはできない。

<会長>

ミニ運動会でも保護者参観が行われるが、どのような形だろうか。

<小学校校長会>

学校の規模によって異なる。

<会長>

P T A 協議会に匿名のはがきでミニ運動会のソーシャルディスタンスについて啓発と励ましを兼ねた投書があった。今後も十分注意していただけたらと考える。

<脇>

例年、修学旅行説明会が行われ子どもと保護者がともに参加しているが、今年度はどのような形で行われたのだろうか。

<中学校校長会>

学校によって異なる。ちなみに本校は数年前より説明会を撤廃している。

<小学校校長会>

小学校は修学旅行説明会を行ったが、児童の在校時間に保護者が来校することは許されないため、放課後に来ていただいて説明した。子どもたちには授業時間内に説明した。

④常置委員会の活動報告

<教育環境委員会>

第1回委員会を11月4日（水）に開催した。北九州シティ会議というものを計画している。今年のコロナ禍により自分たちの生活がどう変わるか、将来の夢がどう変わったかなど子どもたちの本音の意見を聞き出す会議を計画している。校長会にもご相談に伺う予定である。

⑤事務局より

<事務局長>

安全互助会について。今年度から保険加入時に児童生徒名簿の提出が不要になった。また、地域の方がP T A 活動中にケガ等の事故に巻き込まれた際、従来であれば組織表などの提出をお願いしていたが、互助会冊子巻末「様式3 在籍確認兼事故証明書」の提出に変わった。実際に最近、P T A 活動で交通安全指導中に事故に遭われた事案があったが、この様式によりスムーズに行われた。

・ 11月、12月行事予定表

・ 次回 役員会議 12月11日（金）19：00～ 3階大ホール

⑥質疑応答

<八幡西区小P連>

八幡西区には「交通安全母の会」がある。母の会では、申請手続き（申請先不明）を行い無料で交通安全手旗を貰っているのだが市P協から交通安全手旗の購入案内が来たので驚いた。八幡西区母の会が無料で交通安全手旗を貰っているのはなぜなのか、どこからかお金が

出ているのかわからず困っている。情報があれば教えてほしい。ちなみに、行政にも相談したがわからなかった。

<小学校校長会>

交通安全母の会は区ごとに設置してあるはずであり、私も出席経験がある。しかし、手旗購入の予算については聞いたことがない。

<会長>

この話はいったん預らせていただき、調査の時間をいただきたい。